

＜ジャーナリスト、研究生活40年を振り返る＞

『グローバリズムで沈没中のガラパゴス・日本＝2030年、生き残れるのか』

＜ガラパゴス化とは↓↓＞

市場が外界から隔絶された環境下で独自の発展を遂げ、その結果として世界標準の流れからかけ離れていく状態をやゆした言葉。2008年、日本の携帯電話市場を形容するものとして登場した。日本のケータイはいち早く第3世代を出し、高機能、多機能化、技術化では、世界の携帯電話市場をリードしたが、世界市場ではノキアが圧倒して世界標準となっており、日本のケータイは世界市場では競争力が全くない。ガラパゴスは南米チリから1000km離れた赤道直下の孤島、生物は長い間、外敵が侵入してこない状態(鎖国)が続いたため、独自の進化を遂げ、固有種となった。19世紀になってグローバリズムで人間と外来種が侵入し、種の存続、絶滅の危機が迫っている。

地政学的に太平洋の孤島にすむ日本人は、文化、風土、民族、精神的にも島国根性が抜けない。徳川時代の250年の鎖国政策などが重なり閉鎖的な日本文化は独自の進化を遂げ、そのコミュニケーション態度、集団主義、反個人主義、ダブルスタンダード、ひきこもり体質、外国人の排斥排除、政治、経済、社会、文化すべてのシステムにガラパゴス体質が抜きがたくある。これらを総称して「ガラパゴスジャパン」(GJ)現象とここで呼ぶ。

＜ガラパゴス化は＝グローバリズム(「フリー」「フェア」「グローバル」とは対立概念。

＜総ガラパゴス化＞とは危機・絶滅のサインだが、「赤信号、みんなで渡れば怖くない」体質の多くの日本人なので気がついていない。

- ① 「ガラパゴスジャパン」(日本総崩れ)＝政治、外交、経済、IT、インターネット、生活、福祉、年金、教育、ジェンダー、文化などなど多くの分野で国際順位は下位へ転落、衰退の一途
- ② 「政治ガラパゴス」＝2代続いて自民党首相政権投げ出し、世襲議員は3割、(米国は1割)麻生首相は最後の将軍になるのか、戦後60年間、政権交代のない不思議な日本。
- ③ 「経済ガラパゴス」＝国民1人当たりのGDPは20年間で19位と先進国で最下位に、経済大国から「富国中流民」から「富国貧国下流民」へ転落、年収200万以下が1千万人以上。
- ④ 国家倒産＝日本の借金(債務残高)は916兆円(2007年度)、対GDP比の債務残高の国債比較では日本は179で最悪、米国(62)、英国(47)ドイツ(68)、イタリア(118)
- ⑤ 人口減少社会、超高齢化社会(65歳以上の人口比23%、3000万人時代へ)、平均寿命は男女総合で世界一、男性は79で3位、女性は86、1で10年連続で世界一。

一人の女性が一生に生む子供の数を示すく合計特殊出生率は1, 27。世界平均は2. 55で日本は 184 位(195カ国中)、米国は2, 05。子供、若者の少ない1人暮らしの老衰退国へ。

- ⑥ 日本の食糧自給率は 40%、エネルギー自給率は 20%(原子力を含む)、石油などではわずか 5 パーセントと先進国では最低、最悪。カントリー・リスクを無視して、メディアは飽食、美食をあおり、コンビニ文化とともに「フード・マイレージ」は世界最悪。
- ⑦ 日本は擬似議会制民主国家(民主主義もどき)で西欧的な個人、市民主義がない、中央集権・封建的・官僚政治国家であり、その面で絶滅種族の特異な進化を遂げた絶海の孤島・ガラパゴスと同じ体質。「美しい日本」「日本型経営」の美德を説くのは危険である。
- ⑧ 日本の統治システムは封建主義的、国家主義、市場主義、官僚主義、(儒教型社会)、資本主義、民主主義をミックスだが政治家主導ではなく、キャリア中央高級官僚がそれぞれの省の利権を最大限主張して政治を仕切る影の主役である古い形の官僚行政。選挙は形式的な儀式化。政治、官僚行政、司法、財界、マスコミが総癒着、護送送船団方式、国家運営、権力の中樞が不在、説明責任の不在の非民主的な政治が続いている。
- ⑨ 民主主義原則の政治、立法、行政、司法の 3 権分立が機能せず、立法統治能力のない政治、官僚万能主権国家、司法は憲法判断を避け、刑事裁判の有罪率は 99, 5%、3 権分立放置国家。その点で日本は前近代的な体質から脱皮できず、徳川幕府の幕藩体制が明治以降、軍閥、官閥政治、官僚政治として未だに続く。国家無責任体制＝丸山真男の『超国家主義日本』と今も同じ。政財官マスコミの鉄の四角形が続く。
- ⑩ <ガラパゴス・メディア>国民の知る権利に応え、権力を監視するジャーナリズム、メディアがない。ニュースレターやエンターテイメントテレビはあるが、真のジャーナリズムに値するものはない。記者クラブという談合装置で情報垂れ流し、政治、官僚、財界、マスコミの総癒着体制は続く。
- ⑪ <イグアナ化する日本人> 儒教精神、東大を頂点にした学歴主義(学力より学歴、実力より肩書き)形式主義、情緒、感情主義。個人主義ではなく利己主義。個性の排除、拝金主義、非論理的な思考、本音と建前のダブルスタンダード、集団、画一主義、道徳的な勇氣の欠如、島国根性、西欧コンプレックス、アジア蔑視、官僚支配、長いものには巻かれる、非科学主義、仕方がない、あきらめ、保守的、ブランド主義、寄らば大樹の陰、安定志向。歴史健忘症、中国敵視論、大局観、戦略的思考の欠如。アジア人の自覚の欠如。
- ⑫ 西欧的な「個人」と「社会」という概念が無い。匿名主義でいじめ、うつになり多数、強いもの、世間・空気に支配される大衆迎合主義、KY に支配される国、内向き、なれ合いいじめ、異端排除。論理より感情、情緒の優先。周囲の顔色を見て状況追随主義。自己主張をしない、男尊女卑、根強い女性差別など身分制度が依然続く。自ら変革できない羊のようにおとなしい日本人は『チェンジ』「変革できるのか」

<まとめ> ↓ ↓ ↓

- ⑫ GDP( Gross Domestic Product、国内総生産)、経済至上(拝金)主義から GNH(Gross National Happiness、国民総幸福量)への市民幸福主義へ
- ⑬ 「ガラパゴス日本」から「多民族多文化国家」へ脱皮できなければ、2030年には日本は死へ→国家破産、世界へ影響力のない衰退国家に・<Change ! >

## **国際比較・日本のガラパゴス指数**

**日本人を幸せにしない日本というシステム＝ガラパゴスジャパン** ——— ↓ ↓

### ◎ <外貨準備高は中国トップ、日本は2位>

- 1位 中国
- 2位 日本
- 3位 EU
- 4位 ロシア
- 5位 台湾
- 6位 韓国
- 7位 ブラジル
- 8位 シンガポール
- 11位 フランス
- 16位 英国
- 21位 米国

### ● <ODAは大幅減で世界5位に>

日本は1990年代初め、世界最大のODA拠出国であった。しかし、この10年で、ODA予算は急激に減少し、先進国では世界5位に後退した

### ● <国の負債、借金は世界最悪の1位>

GDP比177.3%（2005年）。2位ギリシャがGDP比124.2%、アメリカが61.8%、韓国24.9%。いかに日本ひどい財政か。崩壊寸前？毎年30兆円以上の借金が続く。GDP比6%ずつのアップ。

### ● <所得の格差、不平等度(ジニ係数)…所得や資産の分配の不平等さの指標は日本11位>

トップからメキシコ、トルコ、ポーランド、米国、ポルトガル、イタリア、ギリシャ、ニュージーランド、スペイン、英国、次が日本11位。ドイツは16位、フランス17位。スウェーデン25位、デンマーク26位。平等系の国は北欧。

### ○ <自動車保有台数は2位>

1位アメリカ、2位日本。以下、ドイツ、イタリア、英国、フランス、ロシア、中国です。日本、車大国。道路予算減らせない訳だ。自動車利権国家？

## 人口減少社会・縮小する日本？

### ◎＜平均寿命は男女総合で世界一＞

男女総合では82, 6でトップ、男性は79で3位、女性は86, 1で10年連続で世界一。

### ●＜合計特殊出生率は184位で最下位＞

一人の女性が一生に生む子供の数を示す。世界平均は2. 55で日本は1, 27で184位(195カ国中)米国は127位で2, 05

### ●＜人口増加率は最下位207位＞

全世界の平均増加率は1.17%で。一年間に人口が4%ずつ増加する国は、18年後には人口が2倍になる。日本は-0, 02で世界(230)中207位で、最下位グループ。

●＜女性社会進出度は先進国最低、33位＞女性国会議員の割合は7. 3%(1位のスウェーデンの45. 3%)、女性国家公務員の課長職以上の割合も1. 4%。(03年版「男女共同参画白書」)

●＜ジェンダー・エンパワーメント指数は38位＞(女性の社会参画度)は日本38位((78カ国中)と開発途上国並み、『女性が能力を発揮する機会は十分でない』(『人間開発報告書2004年版』より)

### ●＜世界男女格差報告(Global Gender Gap Report 2006)では日本は79位＞

115カ国で1位はスウェーデン、2位ノルウエー、米国22位、中国63位、韓国92位、

### ●＜若者に住みにくい、生きづらい日本＞

日本、韓国、米国フランスの4カ国の中高生を比較すると、いずれも自分自身、家庭生活、学校生活、文化などの満足度は最低。日本青少年研究所2000年7月調べ)

自分自身「全く不満、満足でない」31. 1%(最下位)

家庭生活「全く不満、満足でない」20. 2%(最下位)

学校生活「全く不満、満足でない」27. 1%(最下位)

文化・余暇「全く不満、満足でない」19. (最下位)

友達関係「全く不満、満足でない」8. 6%(第3位)

社会全般「全く不満、満足でない」36. 7%(最下位)

## 情報化指数は？

### ●＜インターネット普及率は16位＞

1位はオランダ(88, 8%)3位ニュージーランド、9位は韓国65%、11位英国、14位米国、日本は

16 位 (58%)

●<ブロードバンド普及率日本は 14 位>

1 位デンマーク、2 位オランダ、3 位アイスランド、4 位韓国、5 位スイス、以下、ノルウェー、フィンランド、スウェーデン、カナダ。北欧は IT に強い？

●<大学の世界ランキングは東大 17 位>

教育は学力低下、大学の世界ランキング、1 位ハーバード、17 位東大、25 位京大

●<英語力は世界の 110 位>

TOEFL の平均得点です。109 位ハイチ。日本と 110 位の同順位でモンゴル、オマーン。先進国中、最低といってよいでしょう。これが日本の国力、地位をあらわし未来を暗示している。

●<科学技術リテラシー 13 位>

日本の大人の理解度、世界 17 国中、13 位。1 位はスウェーデン。以下、オランダ、フィンランド、デンマーク、米国、英国、フランス。技術立国危うし？

●<国外からの移住者(国際化、民族の多様性)は 28 位>

1 位はルクセンブルク、2 位はスイス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、29 位が韓国、30 位メキシコ。ちなみにアメリカ 8 位。

●<報道の自由・世界報道自由ランキングでは日本は 37 位>

1 位はノルウェー、5 位はフィンランド、イギリス (24)、台湾 (33) 米国 (48)、中国 (163)、北朝鮮 (最下位 168)

日本の順位は低いが、その理由として記者クラブ制度により外国人ジャーナリストやフリージャーナリストによる情報のアクセスが妨げられていること。

●<グローバルメディアでない日本の新聞・テレビの大崩壊 = 広告費の落ち込みで。テレビ、新聞は淘汰される<新聞発行部数は世界一>

1 位日本。以下ノルウェー、フィンランド、スウェーデン。新聞発行数のみ、なぜか。日本独自の宅配システムと再販制、特殊指定という、規制が新聞部数を支えています。報道の自由度世界 51 位と比べ、何かアンバランス。不思議？政府に保護されていやしませんか？新聞、出版、それにテレビ局！

◎<世界平和度指数ランキングは 5 位>

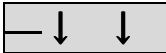
1 位はアイスランド、2 位はデンマーク、ノール上、ニュージーランド、韓国 3 2、中国 6 7 米国 9 7、

### ◎<世界に最も「良い影響」を与えている日本>

米メリーランド大と英BBC放送との共同世論調査結果。逆に最も悪影響を与えている国は、核問題が国際社会の反発を招いているイランで、次いで米国。

日本は、調査した33か国中31か国で「良い影響」が「悪影響」を上回りました。日本は「悪影響」を与えていると評価した2か国とは、中国と韓国でした。(08年3月)

### 日本人を幸せにしない日本というシステム＝ガラパゴスジャパン



●<日本の幸福度は世界90位>イギリスの研究者の幸福度マップで(1)良好な健康管理(2)高い国内総生産(GDP)(3)教育を受ける機会(4)景観の芸術的美しさ(5)国民の強い同一性、などを比較して“国民が生活に満足しているかどうか”をランキング、1位デンマーク、2位スイス、3位オーストリア。日本は90位で、世界178カ国の中で真ん中以下と開発途上国以下。1ちなみに8位 ブータン 23位 米国 35位 ドイツ 41位 英国 62位 フランス 76位 タイ

●<別の幸福度調査は世界で43位>米国の「World Values Survey」の「幸福度調査」(1981年以来、世界97カ国・35万人から集めたデータを分析)では、1位はデンマーク、2位はプエルトリコ、日本は約100カ国中43位という結果が出ている。

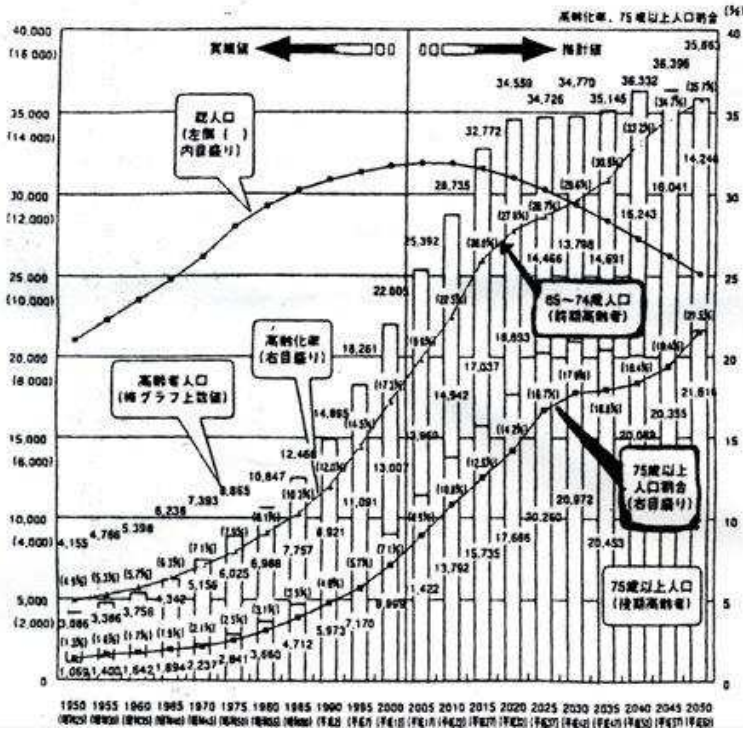
「ガラパゴス日本」→「多民族多文化国家」、できなければ・・・2030年に

日本の死へ。自民党一党支配を前提とした政治制度。(アメリカの制御)

# 2020年、日本は国家破産するのか

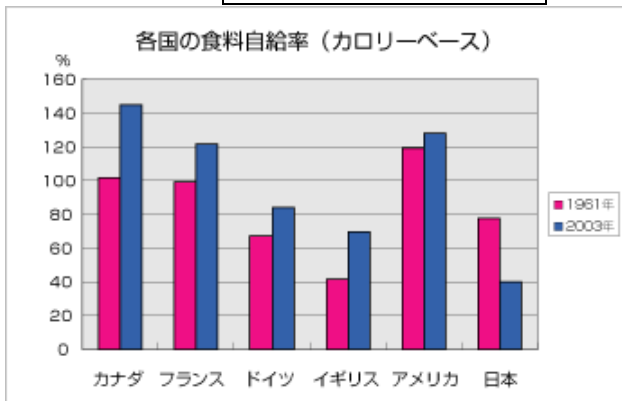
- ① 超高齢化社会 3000万人の高齢者
- ② 超少子社会 若年労働者不足
- ③ 食糧難時代へ 自給率最低
- ④ GDP は先進国最低19位に→

日本の高齢者人口の年度別推移



- ⑤ 食糧自給率も40%割れ、先進国最低

GDP は第19位に低下



躍進する世界と凋落する日本  
一人当たりGDPの国際順位 (2006年 ■と1995年 ■)

2006年	
ルクセンブルク	89,840
ノルウェー	71,857
アイスランド	53,446
アイルランド	51,421
スイス	51,306
デンマーク	50,791
1995年	
ルクセンブルク	50,468
スイス	44,619
日本	41,952
アメリカ	43,801
スウェーデン	42,264
オランダ	41,020
フィンランド	39,796
イギリス	39,573
オーストリア	39,064
カナダ	38,978
オーストラリア	37,710
ベルギー	37,674
フランス	35,572
ドイツ	35,368
イタリア	31,444
スペイン	27,925
ギリシャ	27,724
ニュージーランド	25,585
韓国	18,387
ポルトガル	18,387
チェコ	13,930
ハンガリー	11,212
スロバキア	10,221
ポーランド	8,940
メキシコ	8,014
トルコ	5,529
チェコ	5,349
ハンガリー	4,442
スロバキア	3,676
ポーランド	3,633
メキシコ	3,141
トルコ	2,747

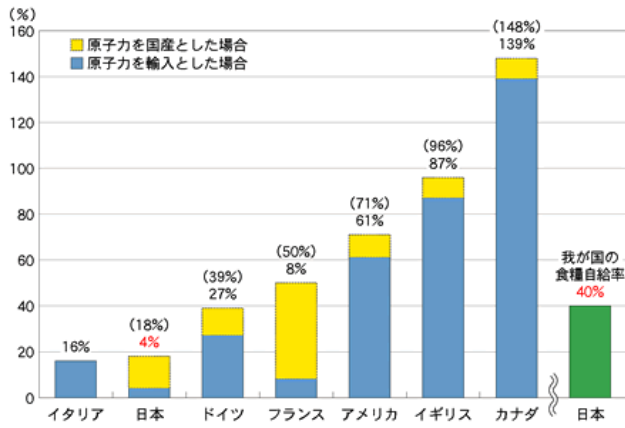
資料：内閣府・国民経済計算確報、参考（OECD諸国の一人当たり国内総生産）

## 07年の1人当たり名目GDPの比較

- 1 (1)ルクセンブルク
  - 2 (2)ノルウェー
  - 3 (3)アイスランド
  - 4 (4)アイルランド
  - 5 (5)スイス
  - 6 (6)デンマーク
  - 7 (8)スウェーデン
  - 8 (9)オランダ
  - 9 (11)フィンランド
  - 10 (10)英国
  - 11 (7)米国
  - 12 (15)オーストラリア
  - 13 (13)オーストリア
  - 14 (12)カナダ
  - 15 (14)ベルギー
  - 16 (16)フランス
  - 17 (17)ドイツ
  - 18 (19)イタリア
  - 19 (18)日本
  - 20 (20)スペイン
- (カッコ内は06年の順位)

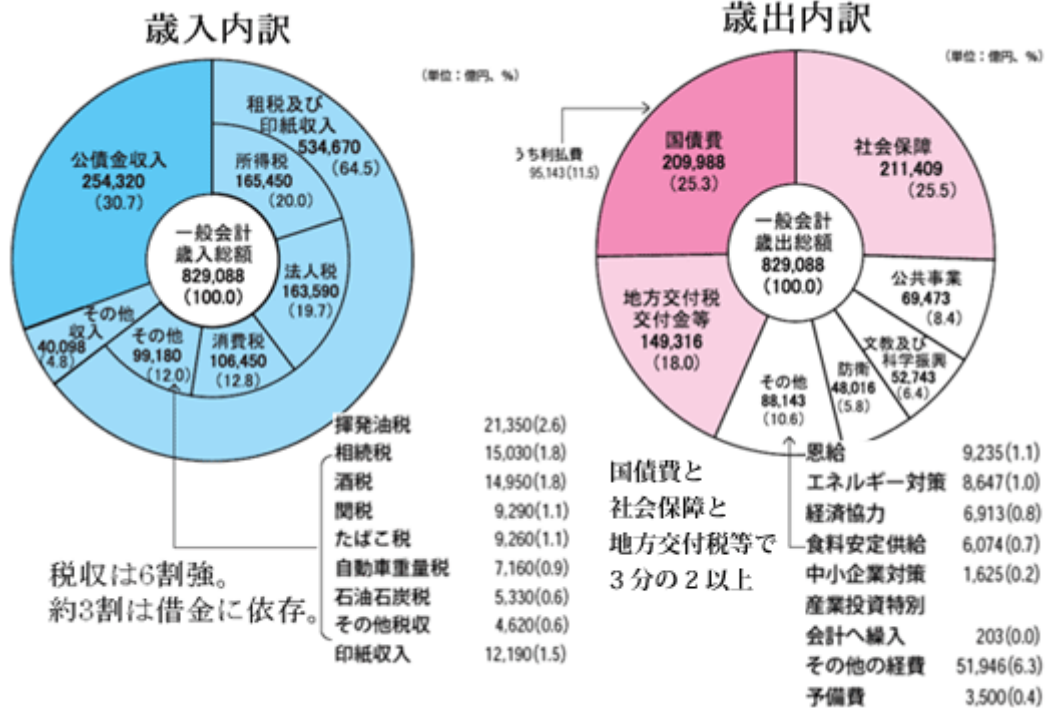


図2 主要国のエネルギー自給率(2004年)



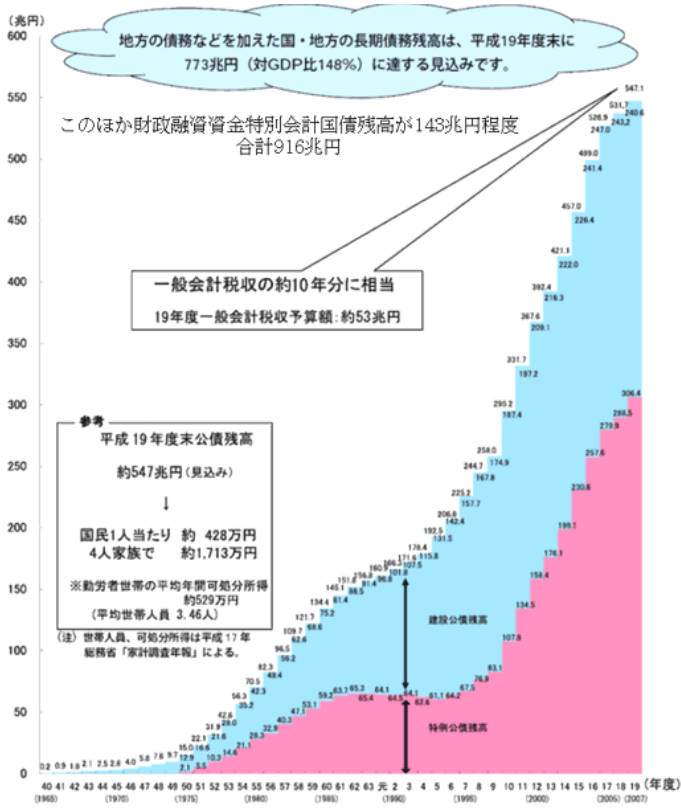
出所：エネルギー自給率…OECD/IEA "Energy Balances of OECD Countries 2003-2004"  
食糧自給率…農林水産省ホームページ

平成 19 年度一般会計予算

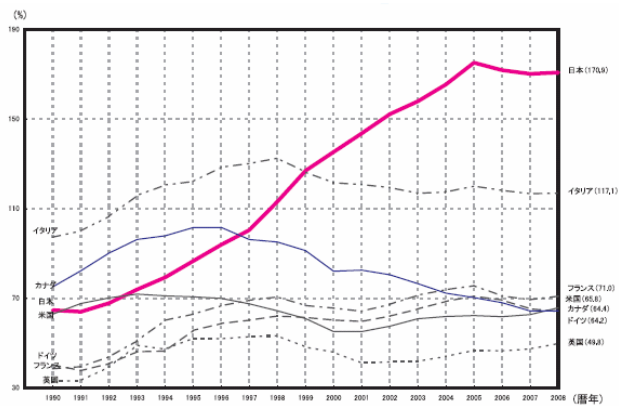




## 公債残高の累増



## 債務残高の国際比較



## 債務残高の国際比較(対 GDP 比)

